



Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL(075)231-4388

THE SERVICE CLUB TO THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB
THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO WEST
BAMBOO

11

No.489

2020年11月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 Jacob Kristensen (デンマーク)
主題 VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP
(価値観、エクステンション、リーダーシップ)
スローガン TRUST IN THE RIVER OF LIFE
(命の川を信じよう)
アジア太平洋地域会長 Daivid Lua (シンガポール)
主題 Make a difference (変化をもたらそう)
スローガン INSPIRE (奮い立たせよう)
西日本区理事 古田裕和(京都トウビー)
主題 Let's do it now!
副題 2022に向け誇りを持ってAll is well
京都部部長 中村隆司(京都ウェル)
主題 「人生は一度きり」～出会いからすべてが始まる～

西日本区強調月間

B F ・ E F

ワイズ用語抜粋の「B F」「E F」を見て意味を確認して、真の国際社会奉仕団体の一員としての自覚をしましょう。その上で行動しましょう。中堀清哲 国際・交流事業主任(鹿児島クラブ)

今月の聖句 ローマの信徒への手紙 第15章1節

わたしたち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足を求めるべきではありません。

<注釈> コロナ禍にあってワイズ活動も計画通りになかなか進んでいきません。そのような中では活動に積極的なメンバー（強い者）こそ、そういう状況にないメンバー（強くない者）をサポートしながらワイズ運動の発展に努めていくことが求められますね。(担当主事 阿部和博)

**第41代
会長主題**

万能一心
～try one's best（最善を尽くす）～

会 長 佐治 幹生
副会長 福田 英生・塚本 勝己
書 記 安平 知史・林 茂
会 計 角谷 多喜治

社会問題とワイズメン

中川 由宇



ご高齢の方、障害のある方、そのご家族・支援者の方、DVや離婚に関して悩まれている方、日々、様々な方からのご相談があります。

お困りの方に寄り添い、支援するのが弁護士の役割であり、相談に来られた方との信頼関係を築きながら最善の解決策を一緒に考えるのですが、その方の支援をするだけでは問題の根本的な解決ができないのではないかと感じることがあります。

虐待を受けている方から相談を受けたり、代理人や成年後見人になって交渉や裁判手続きをしたりということを何件もしています。その中で、虐待をしてしまった人自身も精神疾患や経済的な問題を抱えていて、専門家の支援を必要としているのではないかと感じることが、よくあります。

虐待はなくても、同居のご家族が様々な困難を抱えていることで、大変な苦勞をされている方もいらっしゃると思います。

ひきこもりの方とご家族、老々介護をされている方、ヤングケアラー（家族の介護や世話に追われる子どもたちのことです。）。

孤立や生きづらさを少しでも無くすために、どうしたらよいのか。「1番欲しいのは、答えではなく一緒に考えてくれる人や場所です」（ひきこもり当事者からの言葉だそうです。）

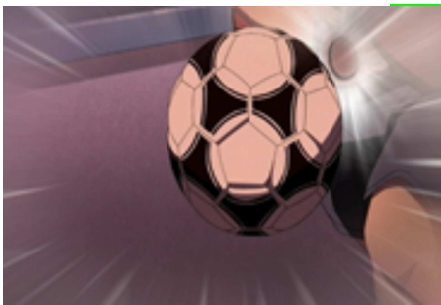
今年度の京都部部長主題、「人生は一度きり」～出会いから全てが始まる～。この意味を、私なりに考えてみました。クラブの垣根を越えて各地のワイズメンと出会い親睦を深める中で、様々な地域社会の課題とも出会う。

より深く知りたいと思う。一緒に考えてみようと思う。

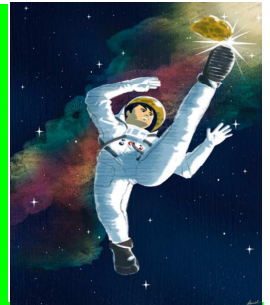
一度きりの人生をより豊かにする仕掛けが、そこにあるのではないかと思います。

2020年度ブリテン製作テーマ

「ワイズを知り友を知り自己を知る」



佐治期始動!! Kickoff



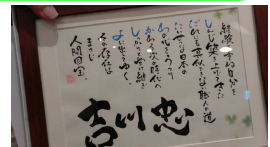
支える三役



頼りの委員長



気合の会長



吉川直前お疲れ様



ゲスト様



京都部部長・役員様と玉置Y



41代佐治期GO!!



第二例会キックオフ例会（東急ホテル） 10/22（木）
DR委員長 立山隆一ワイズ



10月22日（木）コロナの影響で3ヶ月の活動自粛期間を経てキックオフ例会の開催となりいよいよ41期（佐治期）がスタートしました。

メンバー、ゲストも合わせ出席者45名と私がクラブに入会してから一番出席者が多いキックオフ例会となりましたがコロナ感染防止のため全員がマスク着用と今までとは、少し雰囲気違った例会となりました。

佐治会長の開会の点鐘で例会の幕が開き、マスクを付けて小声でのワイズソング斉唱、そして緊張の面持ちでの佐治会長挨拶・ゲストの紹介・委員会報告・西日本区、京都部からの委嘱状、任命状の授与と40期会長吉川ワイズへのYMCAからの感謝状の授与が終わり、本日ゲスト参加されている森田ワイズご紹介の玉置達也さんの入会式に移り、厳粛なムード中で島田EMC委員長司会進行のもと入会式が無事終わり、ウエストクラブにまた若い力が加わりました。これからの玉置ワイズご活躍を期待しております。

そして岩本ワイズによる食前感謝、その後しばしの食事・歓談タイムへ。

食事が終わり所信表明となり、緊張の面持ちでの佐治会長から今期の方針と熱い思いが語られました。続いて三役そして各事業委員長からも今期の方針と熱い思いが語られました。

今期は会長経験者が多く話す内容もまとめられてスムーズに所信表明が終わりました。

その後に本日お越しいただいた中村京都部部長・中村メネット主査・的場CS主査、そして最後に牧野国際・交流主査から力強い一言をいただきました。

そして佐治会長からキックオフ例会に是非とも入れてほしいとの事で40期吉川会長へのサプライズ、島田EMC委員長力作の40期の活動スライドとお子さんお二人からのビデオレターがスクリーンに投影され、吉川前会長から一言をいただき、その後に佐治会長から記念の品が手渡され、また島田前京都部部長と役員のメンバーにも記念の品がプレゼントされました。

皆さんご一年間苦勞様でした。

そしてハッピーバースデー・アニバーサリー、角田ワイズに担当していただいたニコニコ・YMCAソング斉唱と進み、最後に佐治会長による閉会点鐘で3時間によるキックオフ例会がお開きとなりました。

メンバーの皆さん佐治会長を支えて今期頑張って行きましょう。お疲れ様でした。

新人メンバー紹介 玉置達也ワイズ

皆様こんにちは。この度ウエストクラブに入会致しました、玉置達也と申します。これからは仲間として末永く宜しくお願い致します。

仕事は清水で『宿や萬治郎』という、旅館の代表でございます。

家庭は妻・沙織、長男・治之介（小3）の3人家族です。

趣味はバイク・車と乗り物系が大好きです。それと美味しいお食事とお酒も楽しんでいます。

休みの時は長男と過ごすのが多いのですが、今後はワイズ活動にも家族を連れて参加したいと思っています。

私も小学生の6年間YMCAに参加していましたのですが、当時のリーダーだったのが、スポンサーで顧問でもある、森田恵三ワイズのコメント純子さんでした。本当に御縁を感じています。

これからも皆様と一緒にワイズライフを楽しみたいと思いますので、ご指導宜しくお願い致します。



Happy Birthday

中原一晃(11/9)・野々口敬祐(11/18)
 島田由美子 (11/13)



Happy Anniversary

立山隆一・益子 (10/19) 野田泰伸・君子(11/14)

11月特集記事2 【祝！！千葉ウエストクラブ】

チャーターナイト 10/3(土) 千葉ウエストクラブ会長 高田一彦ワイス

京都ウエストクラブの皆様、こんにちは。10月3日に無事、千葉ウエストクラブのチャーターナイトが挙行されました。足掛け3年に及ぶ紆余曲折の末にやっと日の目を見ることができました。

この度は、貴クラブより祝電を頂きありがとうございました。また、ペンタゴンよりのお祝い金を神谷ワイス（ドタキャンの補充で滑り込み）よりいただき誠にありがとうございました。

千葉ウエストクラブの呼称は、船橋ワイスの再興という考えもありましたが、船橋に限定されずに千葉の西部地区への発展を願って命名されました。今回は、船橋教会のメンバー中心に8名での発足となります。今後はヘキサゴンへの仲間入りかと思いますが、よろしくお願いします。



YMCAニュース11月号(2020年10月20日作成)

1. YMCA国際協力募金

未来を生きていく子どもたち。子どもが未来に夢や希望をもち、自分を大切に思えることができるように。そして、自分も他の人も大切に思う気持ちを育めるように。差別や争いのない社会で生きることができるように。一人ひとりの思いが支援につながります。

教育支援 — コロナ禍にあるアジアのYMCA 主な支援国・地域：東ティモール、カンボジア、インドネシア

多文化共生・難民支援 — 国内外の難民支援 主な支援国・地域：パレスチナ、ギリシャ

<募金の方法>

1) 例会時等に担当主事までお渡しください。

2) 三条本館1階窓口

3) 口座振込 郵便振替 01050-7-19132 京都YMCA奉仕活動基金 通信欄に「国際協力募金」とお書きください。



2. スキーキャンプ・ウィンター&スプリングプログラム募集 (スキー、雪あそび、体操教室、スイミング、アフタースクール) 各種プログラムを用意しています。1月までのスキーキャンプはGoToトラベル 適用です。ぜひお申し込みください。 お申込み： 予約専用サイトe-YMCA

お問合せ： ウエルネスセンター

(TEL) 075-255-4709

3. オータムフェスタ

自然あふれる環境の中、秋の一日を楽しみましょう。秋の魅力と味覚が満載です。ぜひご参加ください。

日 時： 11月15日(日) 11:00~14:00

場 所： 京都YMCAリトリートセンター

参加費等 詳細は案内をご覧ください。

お問合せ： リトリートセンター事務局

(TEL) 075-255-4709 (当日のみ：0774-24-3838)

4. チャリティーゴルフ — ロングランコンペ

収益はYMCAポジティブネット募金(子ども・ユース・地域支援)に活用されます。

協力会場：センチュリー・シガ・ゴルフクラブ ザ・カントリークラブ、日野ゴルフ倶楽部、クラウンヒルズ京都ゴルフ倶楽部以上11月1日(日)~30日(月)

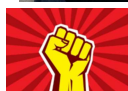
ザ・サイプレスゴルフクラブ 11月30日(月)のみ

お申込み等、詳細は案内をご覧ください。

お問合せ：チャリティーゴルフ事務局

(TEL) 075-231-4388





皆さん真剣！

★役員会議事録は最終頁に載せて有ります。印刷不要な方は確認だけお願いしますね。

ポテトワーク

10/25（日）

ファンド委員長 藤居一彦ワイズ

2020年10月25日（日）晴天の下、久御山町の丸進運輸京都営業所に8時集合で、京都クラブ、トップスクラブ、東稜クラブと一緒に、今年度のポテトファンドが始まりました。例年は土曜日なのですが、今年は日曜日のワークになりました。まず角谷ワイズから熱がないか検温があり、当然全員マスク着用です。

久しぶりのファンド委員長で、前任者のメンバーからデータを頂きまして、進めて行きましたが、やはりコロナの影響もあり、今年は少ないですね。

当クラブもニューメンバーが増えているので、初めてのメンバーや経験の少ないメンバーもいますが、そこはウエスト手慣れたもので、着々と積み込まれ、次々と配達へ出ていきました。事故や大きなトラブルもなく、11：00過ぎには完了！

このポテトファンドの始まりは、森田ワイズや我々の先輩が、北海道の農村を応援しよう！と始められ、その行動が現在の十勝クラブとのポテトファンドに繋がっています。最盛期はウエストクラブだけでも、今の何倍もの個数を扱っていましたが、最近減りましたね。

ポテトファンドの詳しいお話は、また機会を見て森田ワイズから発信して頂きましょう！

なのでニューメンバーの皆様も、この精神を受け継いで頂き、また来年は少しでも買って下さいね。

男爵のポテトや数量の件で、無理をお聞き頂き、また玉ねぎまで頂戴しました十勝クラブの皆様、本当に世話になり、ありがとうございました。

メンバー19名出席で、ポテトやカボチャ等総個数846個で、全て完了しました。



withコロナの時代の新しい周年事業のあり方〈第5回〉 40周年事業実行委員長 市橋清太郎ワイズ

京都ウエスト40周年記念事業実行委員会



周年事業では新たに始める記念事業(アクト)を発表します。単発で行うものもあれば継続して行うものもあります。そして始めるものあれば終わるものあり…で30周年記念事業として始めた西山竹林整備事業が今期初めに終了しました。

40th記念例会ではこの竹林事業の事業報告も行う予定です。この事業は単純に成功・失敗の評価等の明確な評価がし辛い内容で、事業を止めたということは成功とは言い難い評価が概ね多くの方の思うところのような気がします。

記念例会ではあまりこういった類の報告は聞きませんが(だいたい自画自賛の内容が多い(笑))ですが、あえて、よかったところ、悪かったところ、なぜ始めたのか、なぜ終わったのか、後世のクラブで、また他クラブで同じような事業をしようとするのであれば、その時の参考になるようにしっかりと報告をまとめたいと思っています。この作業には事業立上げに深く関わった30期会長の牧野さんを中心にお願いしています。

祝宴ができない分、これまでの記念例会より式典の重要度が増しています。企画・運営チームのみなさま宜しくお願いします！

記念アクトチームより報告

記念アクトの一つで決定している平安徳義会の卒業生の成人式を祝う！の対象者として女子1名の希望者が出ました。

サポートする内容として、成人式で着る着物レンタルの業者手配、記念写真撮影(前撮り)、それら費用の全額補助を予定しています。

また彼女は職業体験も希望しているので、それも併せて進める予定です！

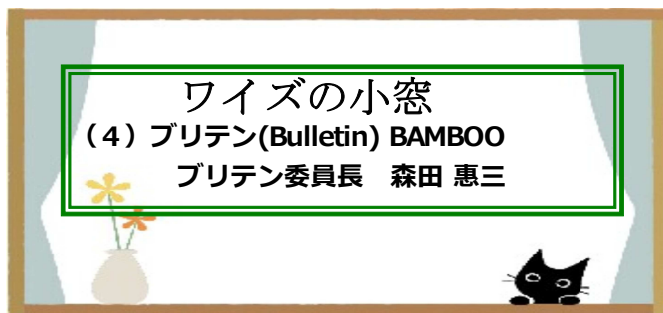
I B C / D B C コーナー

ブリテン委員長 森田 恵三

I B C / D B C 連絡リスト

	<会 長>	<交流担当>
台北ダウタウンクラブ	孫 智 耕 (Sun hi Ken)	陳 信 肯 (Chen Hsin Ken)
十勝クラブ	重 堂 幸 恵	山 田 敏 明
東京西クラブ	篠 原 文 恵	神 谷 幸 男
大阪西クラブ	湯 浅 禎 也	吉 村 周 平
		柿 島 裕
神戸西クラブ	岡 山 泰 典	加 茂 周 治
熊本にしクラブ	橋 本 大 介	木 本 博 章
		中 西 賢 一
東京ひがしクラブ	須 田 哲 史	金 丸 満 雄

12月号には熊本西クラブからの便りを掲載の予定です。



私たちの京都ウエストは、京都パレスの10周年事業のメイン事業として長岡YMC Aのサポートを目的に創立され、1979年11月25日ホリデーイン京都にて設立総会を終えた後、翌年の昭和55年5月5日京都ホテルでのチャーターナイトに向かって、会長テーマ『苦中味楽でクラブ造りを!』のもとにゴーゴーゴー(555)と猛ダッシュを切りました。フアンド作りは、長岡産業会館の例会場に持ち寄った古紙回収やニコニコ、月会費も当てて例会備品の調達、クラブバナーのデザイン考案など準備に取り組みました。

年明けのある夜のこと、森田宅に集まった役員会で飛び出したのは、チャータもまだ迎えていないけれどもクラブブリテンを発行し、その上ブリテンの誌名はクラブ名でなく固有の誌名にしようという前代未聞の提案でした。そして生まれたのがBAMBOOだったのです。それは、西山地域をテリトリーとしての地域活動を目論むウエストにとって、これ以上ふさわしい名前はないということで、その場に居たメンバーの喜びようは今なお記憶に残る思い出です。

その後、例会では先輩ワイズをゲストとしての研修やYMC Aの地域プログラムに参加し、その様子をブリテンに掲載、3月にはめでたく創刊にこぎつけたのでした。もちろん当時は原稿の文字チェック、印刷前の割り付け、印刷発注、初校、再校生、印刷、封筒宛名、記念切手張り、そして発送へと、大変な手間と時間を使つての作業でしたが、一つのものを生み出す感動は仲間の結束感を高め、希望に輝くウエストの道づくりの第一歩となったのでした。

その後、端午の節句5月5日にウエスト誕生のお披露目となるチャーターナイトを終えて、はじめて横浜での第35回日本区大会に6人が参加したところ、思いがけないことに素晴らしいブリテン努力賞を受賞したのでした。6人は会場での歓声を胸に抱いて帰京。ウエスト一同への何物にも代えがたい大きなお土産となったのです。感激を共感したウエストの活動はなお一層強くなり、全員が純白のユニホーム姿で参加した翌年の大阪での日本区大会においては、なんと生まれたてのウエストが、最優秀クラブ賞を受賞するという破天荒な表彰発表となって全国ワイズを驚嘆させる出来事となりました。その時いただいたメンバー全員の名前が彫り込まれた立派な表彰額は、40年後の今、拙宅のワイズルームに輝いています。先般来、クラブの皆さんにぜひ見に来ていただきたいと呼び掛けている訳もここにあるのです。

さて、長くなったBAMBOOの来歴はここで終わりと
して、今一度ブリテン(Bulletin)発行の目的を考えてみ
ましょう。

クラブ会則第18条の7にはワイズとYMC Aの活動状
況を的確にとらえ、会員相互の親睦に寄与する記事を編
集し、毎月1回発行するほか、ワイズ運動についてメディ
アをとおして広く社会にPRするとあります。しかし現
实的には、ブリテンそのものを多方面に配付するよう
なことには無理があると思います。もとより西日本区
のクラブ運営マニュアルに定められている必須の掲載
事項があり、年間の優秀ブリテン表彰は理事表彰部
門で発表され、ウエストもこれまで何度も受賞して
きました。

ブリテンはクラブ潤滑剤の役割を持っているほかに、
クラブの足跡を綴り、歴史書を作り上げていくという大
きな責務があると自分自身に言いかせています。私の
ワイズルームには、創刊号から40年を越える第488号
までのBAMBOOが誇らし気に4冊のバインダーに納まっ
ています。私がこれまでに執筆してきた「京都ウエスト
の温故知新30年」も、今また手を付け始めている31
年度からの10年分の執筆資料は、すべてBAMBOOの時
系列記事があつてのことです。理屈的には未来永劫
続くクラブ史は、歴史を証明するブリテンのお陰であ
ると言えるのではないのでしょうか。

私はブリテンを手にしていただいたメンバーが、ほの
かな笑みを浮かべながら読後感を素直に語っていただ
けることが委員一同への最大のエールだと思っています。
今後とも皆さんの協力をもって、委員会では楽しくて
ためになるブリテン作りに励んでまいります。

最後にお願ひです。行事にはなかなか参加していただ
けないメネットさんにも必ず読んでいただけるようにし
ていただければ、メンバーが楽しみながら奉仕を通して
の自己成長につなげているワイズライフの良き理解者とな
っていただけることと信じています。

今月号は誠に長文になり貴重な紙幅を使うことになり
ましたが、皆さん方のあたたかいご理解をいただければ
この上なく幸いです。



名言ひとこと

ブリテン委員長 森田 恵三

人生に特效薬はない

一つひとつの積み重ねの上にしか

花も実もならない

石川 洋

ブリテンが出来るまで・・・

森田委員長のブリテンのお話の続きに、ブリテン発行迄の裏側を、11月号を例にご紹介しますね。

10/1 委員会開催

原稿依頼者・内容・webインタビュー依頼者を相談。



10/初旬

メンバーへ原稿依頼をライン・メールでお知らせ



依頼者はまんべんなく選びます

10/12日

webインタビューの撮影(11月は四方ワイズ)



10/中・下旬

メンバーの原稿が集まりブリテン記事を作成。文字数内容によりレイアウトの変更の連続。。。



結構時間がかかります。



10/27 委員会

出来た分のブリテンを委員会チェック。修正や意見を参考に作成し直す。同時に12月号依頼分も決める。



今回は高橋Yのお店。

10/下旬～11月上旬

原稿が仕上がリ、委員会チェック。問題なければ三役に提出しチェックをお願い。その後、メンバーにライン・メールでお知らせになります。



修正が有る場合は更に時間がかかります。



こんな流れが毎月有り、大変な作業ですが楽しみながら行っています。原稿仕上がリ迄に時間がかかりますので、催促も致しますが、ご理解下さいね。
皆様のご協力宜しくお願い致します。



日本ワイズの温故知新

直前アジア太平洋地域会長、田中博之ワイズの著作から転載させていただき、短編シリーズとして6回にわたり掲載いたします。ウエストの皆さんには「ワイズを知る」ための参考としてください。

(ブリテン委員長 森田恵三)

短編シリーズその4 11月号 【着実な発展】

1975年、第51回国際大会が熱海市で開催されました。アメリカ大陸、ヨーロッパ大陸以外で初めて国際大会が開催されました24の国と地域から1,115人が参加し、この大会で鈴木謙介がアジア地域から初めての国際会長に就任しました。以後、日本からは、竹内敏朗(1984-1985)、青木一芳(1994-1995)、藤井寛敏(2010-2011)が国際会長を務めました。また、彼らの他に、これまで7人がアジア(太平洋)地域会長を務めています。

1970年代初めの新国際憲法の制定を受け、新しい日本区定款も1976年に発効しました。当時の日本区のクラブ数は58、会員数は、1,519でした。以後、区の組織、制度の整備が進み、会員数も増加してきました。1988年、第58回国際大会が京都で開催されました。24か国から、2,248人が参加し、これは、当時の大会史上最多の参加人数でした。

1997年、日本区は、東・西両区に分割しました。当時のクラブ数、会員数は適正な規模を超えていたからです。東日本区57クラブ、1,246人、西日本区81クラブ、1,952人での出発となりました。2010年、第69回国際大会が、日本における3回目の国際大会として東西日本区の協力、YMCAの支援で横浜にて開催されました。世界28か国・地域から1,422名の参加が有りました。大会のメインテーマは、地球環境問題で、この大会の成果は、今も世界のワイズ運動に生かされています。

編集後記

ブリテン委員長 森田 恵三

Kick Off例会に玉置達也新会員を迎えたこと、いつかはD B Cへと期待される千葉ウエスト誕生のお知らせは、共に嬉しいニュースとなりました。

中川ワイズの社会問題についての巻頭言と四方ワイズのWEBインタビューもブリテンテーマ「友を知る」にふさわしい記事として掲載することができました。感謝。



動画インタビュー番組『WEBバンブー』11月号

41期のブリテン企画動画インタビュー番組『WEBバンブー』！

第4回目のゲストは、「四方秀和ワイズ」です。

お仕事の話、ウエストクラブのこと等々、興味深いお話満載！

澤田ワイズと金澤ワイズがインタビューをすすめていきます。

是非お楽しみください！

再生はこちらから・・・

<https://youtu.be/B0AHekQqDNs>



インタビューを終えて・・・

ゆっくりお食事しながら、

更にお話を聞けました！

いや～四方さん凄い！！



2020年11月スケジュール					2020年12月スケジュール				
5日	木	三役会	19:00	三条 Y	3日	木	三役会	19:00	三条 Y
12日	木	第一例会役員会	18:00	三条 Y	10日	木	第一例会役員会	19:00	三条 Y
15日	日	リトセンオータムフェスタ	18:00	三条 Y	19日	土	第二例会(クリスマス例会)	18:00	東急 H
26日	木	第二例会	19:00	東急 H	後報		忘年会	19:00	後報

メンバー数		第一例会(役員会)		第二例会		ニコニコ		ファンド	
会 員	34名	メ	ン	メ	ン	前月累計	円	メロン	7,900円
広義・功労	5名	広義・功労	1名	広義・功労	2名	第二例会	26000 円		円
特別メネット	1名	メネット	*名	メネット	4名	累 計	26000 円	合計	7,900円
合 計	40名	コメット	*名	コメット	名	豪雨震災募金			
10月出席率97%		ゲ ス ト	*名	ゲ ス ト	5名	前月累計	0円		
メイクアップ含む		ビ ジ ター	*名	ビ ジ ター	3名	8月	0円		
9月出席率***%		合 計	23名	合 計	46名	合 計	0円		

10/8(木) 10月 佐治期 オープン役員会(第一例会/通算875回) 議事録 司会: 林 書記

会長挨拶

佐治 会長

今期初めての役員会開催となる。7月以降、自粛中も委員会を開催していただき、コロナ禍であるからこそ気付けたこともあった。それらを踏まえて、より活発に活動できればと思う。

出席者確認

林 書記

議事録作成者指名

河合 Y サ委員長

前月議事録確認の件

9月準備役員会 9/21 配信済

報告事項

- 1 9/16(水) EMC 交流会(ゴルフ/BBQ) 島田 EMC 委員長
ゴルフ10名+ゲスト2名、BBQ20名+ゲスト3名参加。久しぶりに顔を合わせることができ、親睦を図ることができた。できるだけクラブ内での交流会を行い、EMCに繋がれるようにしていきたい。EMC集計表は3か月に1回となる。EMC委員長→佐治会長から提出する。
- 2 9/24(木) 委員会主催 交流模擬例会 報告 市橋交流委員長
Zoomで各委員会を繋ぐという初めての試みであったが、多くの参加者があり、概ね良かった。3~4名程度のグループを繋ぐのが適当と思われる。クラブ同士の合同例会は工夫が必要。
- 3 10/22(木) キックオフ例会について 立山 DR 委員長
ゲスト2名(山内、松本)、京都部中村部長、中村メネット主査、的場CS主査にお越しいただき、876回例会として18:00~3時間の予定で入会式、食事、所信表明、部長・主査スピーチを行う。
- 4 10/25(日) ポテトワークについて 藤居ファンド委員長
8:00~丸進運輸にて18名参加予定。今年は合計836個。島田、安田、奥田Yに車両を提供いただく。午前中に終えたい。3名体制で運行する場合も、コロナ対策は車両の窓を全開し、除菌して行う。
- 5 ウエストクラブ第40期本決算 WEB 採決報告 安平 書記
- 6 ウエストクラブ第41期修正予算案 WEB 採決報告 安平 書記
5・6どちらも29名回答→承認。質問事項、収支差額については、角谷会計の資料参照。
- 7 11/1(日) 国際協力街頭募金 中止について 佐治 会長
街頭に出での活動は中止、募金としては例年通り協力いただきたい。
- 8 11/15(日) みやこふれあい祭 中止について 林 CS 委員長
10,000円の予算を協力金として拠出予定。9/19(土)夏祭りに林委員長と奥田Yが見学参加。
- 9 会費の徴収について 角谷 会計
10月分から9か月分の会費徴収を行う。安平書記から案内が配信される。
- 10 出欠回答システム変更について 林 書記
11月以降、各自の名前を選択して出欠ボタンを押すだけで書記にデータを送れるよう、変更する。
- 11 各委員会報告
森田: ブリテンをwebと合わせて配信した。ページ数は多くなったが、情報発信していきたい。
市橋: 台北DTにブリテンを中野委員から送ってもらっている。

協議事項

- 1 森田ワイズ紹介 玉置達也さん 10月入会について 佐治 会長
キックオフ例会にて入会式を行う。スポンサー森田ワイズより推薦理由の紹介が行われた。
オリエンテーション10/13予定。 承認: ブリテン委員会に配属
- 2 千葉ウエストクラブ DBC の締結を検討 佐治 会長
10/3チャーターナイトは66名にて開催、詳細は報告書参照。
市橋交流委員長→京都ウエストからの祝電に対する御礼が届いた。チャーターナイトには東京西の神谷Yが参加、ペンタゴンより御祝5万円拠出。メンバーは全員クリスチャンで平均年齢73歳。
DBC締結は様子を見てよいかと思う。

他クラブ関係

- 1 10/3 (土) 瀬戸山陰部部会 (ZOOM) 参加報告
参加者無し。

林 書記

YMCA関係

- 1 10/10 (土) ~11 (日) エイズ文化フォーラム (WEB 開催)
回覧の通り、14:00~16:00で開催される。
- 2 11/15 (日) リトセンオートムフェスタ 第一回実行委員会
員

林 書記

高田 Y サ委

例年通りの開催ができないため、コロナ対策の協議を行った。募集人数減らす→参加費値上がりする。
バスも乗れないので各自、車で参加する。当日の出席人数を確定する→書記から出欠確認。

- 3 YMCAチャリティーファンドマスクについて

林 書記

12月初旬に発送。届き次第、メンバーへ連絡をしマスクを渡す。その時に支払をお願いします。

京都部関係

- 1 9/13 (日) 第二回京都部評議会報告

佐治 会長

決算報告、各クラブ近況報告、西日本区行事予定の修正事項の報告 (ロースター p 33 2021.3.13~14
次期会長・主査研修会が3.6~7に変更、コロナホテルにて) が行われた。

- 2 京都部活動報告

牧野国際・交流主査

上半期活動無し。4つのクラブで新メンバー入会があった。北フロンティアクラブ5周年で舞鶴にて
少年野球大会開催を企画される。ネパールの新クラブが日本のクラブとIBC締結希望 (北九州のクラブが
興味を示される)。
7/3YMCAで役員会開催、8月・9月Zoom開催。戸所直前理事がコロナ対策基金を立ち上げられ、目標
2000万円とされたが、ほど遠い。使途はまた報告される。Zoomは交流が取りにくいので、何等かの対策が
必要との話がなされていた。

島田直前部長

その他

- 1 40 周年記念例会の進捗状況

市橋実行委員長

10/5アクトチームでミーティング開催、具体的に話を進めている。

林(正)→IYC/AYCは行う。成人式1名、1月に向けて段取りをしている。スポーツ大会も佐治会長を交えて
進めている。職業支援はインターンシップと徳義会での講演を行うことの確認を行った。

市橋→会場の再契約が必要、2月の日程で佐治会長名で印鑑押印が必要。

11月第2例会で40周年の内容について、テーマを決めてテーブル毎にディスカッションを行う。

- 2 ワイズ将来構想特別委員会 活動報告

森田委員長

コロナで活動が制限を受けている。部の実働チームができてるところから特別委員会との懇談を進める。

特別委員会を10/10西日本区事務所で開催する。2020年国際100周年の記念事業では、皆が期待が持てる
ものを行いたい。YMCAが弱くなっている、ワイズとのパートナーシップをより強くなるよう進めてい
く。

- 3 YMI ワールドなど国際よりクラブの活動報告記事の募集について

佐治 会長

冊子に載せるクラブの活動報告等あればお知らせいただきたい。上がってきている報告書からピックアップ
してアピールする方法もある。

・事業計画書に次期会長・主査研修会の日程変更 (2021.3.6~7)、西日本区大会日程 (2021.6.5~6) を
追記下さい。

・チャリティーボーリング大会⇒みやびホストで今のところ開催予定、チャリティーゴルフ⇒日や場所を変えて開
催、ミニバスケット大会⇒中止、チャリティーラン⇒Webランとして1月に開催予定。